

〔例題1〕 我が国の社会保障に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 生活保護の給付方法には現物給付と金銭給付の2種類があり、現物給付は、生活扶助、葬祭扶助、住宅扶助などであり、医療扶助、介護扶助は金銭給付である。
2. 社会的なリスクに対して、国民が保険料を負担して相互に助け合う制度を社会保険といい、日本の社会保険には、医療保険、年金保険、介護保険、生命保険、損害保険等が整備されている。
3. 介護保険では、保険加入者が死亡したときに、その者によって生計が維持されていた配偶者に対して保険金が支給される。
4. 社会保障・税一体改革では、医療、介護のみならず、子ども・子育て支援、貧困・格差対策などを含めた社会保障の再構築が目指されている。
5. 公的年金制度は、18歳以上60歳未満の全国民が加入する厚生年金部分と、それに上乗せして報酬比例の年金を支給する部分から成る。

〔正答4〕

〔例題2〕 0歳児の保育に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 生後2～3か月頃は、生体のリズムを身に付けるには大事な時期である。昼間は日の光、生活の音などの刺激を十分に体験し、夜間は照明を暗くして静かに過ごすなど昼・夜の刺激を適切にする。
2. 生後4か月頃になると、知らない人への人見知りが始まる。できるだけ多くの保育者が関わるようにし、多様な欲求を適切に受け止め安心して過ごせるようにする。
3. 生後6か月頃になると、つかまり立ちができるようになり、視野も広がってくる。十分動けるような安全で段差のない床面を確保する。
4. 生後8か月頃までにはイメージが育ち、見立て遊びや簡単なごっこ遊びができるようになる。保育者が一緒に遊んだり、仲立ちをしたりして子ども同士を結び付けていく。
5. 1歳頃までには便器での排泄に慣れ、自分で排泄ができるようになる。個々の排尿感覚等を踏まえ、おむつが汚れていないときに便器に座らせる等、少しずつ慣れるようにする。

〔正答1〕

〔例題3〕 麻疹に関する次の記述のうち妥当なのはどれか。

1. 「三日ばしか」とも呼ばれる。
2. 学校保健安全法施行規則で、解熱した後3日を経過するまで出席停止と定められている。
3. 日本では、毎年冬に流行が見られる。
4. ワクチンは生後1か月、生後3か月、1歳代の3回接種が推奨されている。
5. 接触感染が主たる感染経路であるため、手洗いの励行で感染を予防することができる。

〔正答2〕